

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成22年7月22日(2010.7.22)

【公開番号】特開2007-327960(P2007-327960A)

【公開日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2007-049

【出願番号】特願2007-152836(P2007-152836)

【国際特許分類】

G 01 N 21/956 (2006.01)

G 02 F 1/13 (2006.01)

【F I】

G 01 N 21/956 Z

G 02 F 1/13 101

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月8日(2010.6.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

上部に載置される基板を移送する下部ローラと、

前記下部ローラとの間で前記基板を挟む位置に配置され、前記基板の上下動を規制する規制部材と、

前記下部ローラと結合され前記下部ローラを駆動させる駆動装置と、

前記下部ローラによって検査領域に移送された前記基板を検査する検査部と、  
を含む基板検査ユニット。

【請求項2】

前記規制部材は、前記下部ローラにそれぞれ対応し、前記下部ローラとの間で基板を挟む位置に配置されている上部ローラを有する、請求項1に記載の基板検査ユニット。

【請求項3】

前記下部ローラは、前記基板の移送方向において所定間隔をあけて配置されている、請求項2に記載の基板検査ユニット。

【請求項4】

前記下部ローラは、ローラ面から突出して形成され、その突出面に摩擦材を含む摩擦部材を有する、請求項3に記載の基板検査ユニット。

【請求項5】

前記上部ローラ及び前記摩擦部材は、前記基板と線接触している、請求項4に記載の基板検査ユニット。

【請求項6】

前記移送方向と交差する上下方向に前記上部ローラを移動させるための移動装置をさらに含む、請求項1に記載の基板検査ユニット。

【請求項7】

前記移動装置は、

前記上部ローラを互いに連結しているフレームと、

前記フレームと連結され前記フレームを上下方向に動かすシリンダ部と、を備える請求項6に記載の基板検査ユニット。

## 【請求項 8】

前記駆動装置は、  
駆動モータと、  
前記駆動モータと前記下部ローラとの間に配置され前記駆動モータの回転を前記下部ローラに伝える下部ローラギアと、  
を有する請求項 7 に記載の基板検査ユニット。